

児童朝会 校長の話 1月25日

4年生が理科で、植物や動物が1年間でどのように変化したか勉強していました。先生も植物の様子を振り返ってみました。

この写真は10月の朝会で紹介した「彼岸花」です。秋には真っ赤な花を付けていました。先生の家近くのいつも通る道です。今はどうなっているんでしょう。花が散ってしまった後、緑色の葉が出てきて、今は茂っています。



この木は北側広場に

植わっている「金木犀」です。秋にはオレンジ色の花がたくさん咲いていい香りがしていましたね。今は花が散った後、緑の葉をつけたまま、光をたくさん浴びて栄養を貯めています。



この写真は皆さんが休校していた3月、校門の脇の桜の木です。花が満開に咲いています。



4月に花が散った後、葉が出てきましたが秋には赤や黄色に色づいていましたね。その葉も今は全部落ちてしまっています。

桜の木は今何をしているのでしょうか。枝の先を見るとふくらんでいますね。これは

花や葉になる芽です。この芽は秋から休んでいましたが「休眠打破」と言って寒い冬、正に



今、目を覚まして、春に花を咲かせる準備を始めています。

芽の中を見てもみると、花の咲く準備、葉が出る準備ができて

いますね。これは準備が整ってもう

すぐ開花する頃の芽でしょう。

皆さんは2ヶ月後には、6年生は中学生に、1年生から5年生は1学年ずつ大きくなります。今から準備を始めていきましょう。

春には大きな花が咲かせられるといいですね。

